

第34回 国民文化祭・にいがた2019

第19回 全国障害者芸術・文化祭にいがた大会

令和元年9月15日(日)から11月30日(土)の77日間、「第34回国民文化祭・にいがた2019、第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会」を新潟県で開催します。会期中には、県内の7つのエリアやそれぞれの地域の特色を活かしたイベントや、全国規模の文化団体の公演・発表会など様々な文化に触れる事業を県内各地で行います。また、「国民文化祭」と「全国障害者芸術・文化祭」の一体開催により、障害のある人もない人も共に楽しみ、感動を分かち合い、交流の輪を広げていきます。

基本理念

人の文化の発信 ～世界へ、そして未来を担う子どもたちへ～



国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭の新潟県開催では、「人」を中心において、すべての人がさまざまな文化に「ふれる」こと、地域の大切な文化や先人の営みを、次代を担う子どもや若者に「つたえる」こと、交流を通じて喜びや感動を共有し、新しい文化の創出に「つなぐ」こと、さらに文化と観光、産業等が連携して文化の幅を「ひろげる」ことを目指します。また、何よりも未来を担う子どもや若者に向けて、新潟の「人の文化」の力強さを発信していきます。

テーマ

文化の丁字路 ～西と東が出会う新潟～

北前船によって海路から上方文化、陸路から江戸文化が新潟の地で交差・融合し、「文化の丁字路」が形成されました。丁字路を日本地図に重ね合わせると、「人」という字にも見えてきます。西と東が出会う、ここ新潟から、「人の文化」を世界へ、そして未来へ発信していきます。

ロゴマーク



文化ふつつ新潟!
Bunka Futtotsu NIIGATA

白石 卓也さん(デザイナー)の作品

公募により選ばれたこのマークは、新潟県のシルエットを表しています。見る方向を変えると、新潟へと文化を運んできた北前船の帆と船体にもなり、また方向を変えると新潟の象徴的な景観である日本海と夕日にもなります。新潟や新潟の文化を象徴する要素で構成されたシンボルマークです。

「ふつつ」とは、「盛りだくさん」「あふれるほど」という意味で、新潟県の文化の多様性を表現しています。

この穴は何?

この穴は、表紙に表示してある「Uni-Voice」という二次元コードの位置を示すものです。Uni-Voiceとは、特定非営利活動法人日本視覚障がい情報普及支援協会(JAVIS)が開発した音声コードです。文書が読み取れない視覚ハンディや、失語症などの文字情報ハンディを持つ方が、専用の読み取り装置やスマートフォンアプリ(無料)を利用して文字と音声読み上げ情報を得ることができます。



9/15(日)～10/26(日)

平日:6:30～20:00 土日祝日:7:30～20:00
(どちらも運行時間目安)

【バス始発地点】

新潟駅万代口バスターミナル 0番線(萬代橋ライン(BRT)のりば)
新潟市西区 青山周辺バスのりば 4番線

「表現したい」という思いが、バスなかに。

バスなか美術館

新潟交通連節バス「ツインくる」内で、障がい者アートの展示を行います。多くの方が利用する路線バスという公共空間に展示することで、障がいや障がい者が持つ可能性についての理解を深めます。

【アクセス】 [徒歩] 新潟駅万代口より徒歩1分

【P】 新潟駅西駐車場245台
CoCoLo立休駐車場826台
有料

展覧 第34回国民文化祭、第19回全国障害者芸術・文化祭新潟市実行委員会(担当:新潟市障がい福祉課内) 問い合わせ 025-226-1249

美術
新潟市



100円もしくは210円(バス運賃)
(※小学生以下は半額、乳児無料)
障がい者割引あり



9/15(日)～11/29(金)

平日:8:30～17:30 日曜日:10:00～15:00 土・祝は休み
NEXT21 3階 まちなかほっとショップ
新潟市中央区西堀通六番町866

いいもの取り寄せました。ほっと一息つきませんか?

福祉のいいもの展

全国の障がい福祉施設で作られている独創的な商品を「まちなかほっとショップ」内で展示、販売します。商品の多様性および障がいのある方が持つ可能性を感じてください。

【アクセス】 [バス] 「古町」バス停で下車

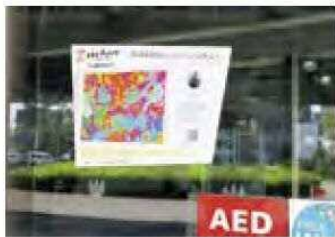
【P】 市営西堀地下駐車場 112台
有料

展覧 第34回国民文化祭、第19回全国障害者芸術・文化祭新潟市実行委員会(担当:新潟市障がい福祉課内) 問い合わせ 025-226-1249

文化一般
新潟市



無料 筆談対応可



9/15(日)～11/30(日) 展示施設によって異なる
新潟市内

共に生きる社会、ここから、はじめよう。

ともに Entrance

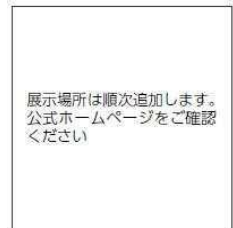
障がい者アートを活用したオリジナルポスターを作成し、魅力的な共生社会を目指す「ともに Entrance」ネットワークに加盟している企業や店舗、施設の入口に展示します。

【アクセス】 各施設による

【P】 各施設による

展覧 第34回国民文化祭、第19回全国障害者芸術・文化祭新潟市実行委員会(担当:新潟市障がい福祉課内) 問い合わせ 025-226-1249

美術
新潟市



展示場所は順次追加します。
公式ホームページをご確認ください

無料



9/15(日)～11/30(日) 終日開催
新潟市中央区(榎谷小路)
新潟市中央区西堀通六番町866 周辺
※新潟市中央区「萬代橋」西詰からNEXT21までの区間

秋日の 榎谷小路に 才光る

榎谷藝術ロマン小路
—二〇一九秋日展—

新潟市の顔である古町「榎谷小路」に面している金融機関等のショーウィンドウに障がい者アート作品を展示します。文化が感じられる空間を演出します。

【アクセス】 [バス] 「古町」バス停で下車

【P】 市営西堀地下駐車場 112台
有料

展覧 第34回国民文化祭、第19回全国障害者芸術・文化祭新潟市実行委員会(担当:新潟市障がい福祉課内) 問い合わせ 025-226-1249

美術
新潟市



無料 実施場所は予定のものです。



A9/22(日)、9/29(日)、10/14(日)、10/27(日)、
11/3(日) B9/15(日)～11/30(日)
A開館日による(1回あたり1時間半～2時間程度) B平日:8:30～17:30(まちなかほっとショップ営業時間)、土日祝日:10:00～15:00
A新潟市内(集合場所: NEXT21 1F アトリウム) B NEXT21(平日:3F まちなかほっとショップ、土日祝日:1F アトリウム)
新潟市中央区西堀通六番町866

「障がい」を楽しみ新潟のまちを楽しもう

新潟のまちをより楽しく元気に！
感性をより磨ける障がい者のおもてなし

A新潟大好き障がい者によるまち歩き・障がい者(視覚、聴覚、車イス)がガイドとなり、新潟の文化を「音」などで感じるまち歩きを開催します。
B誰でもおしゃべりカフェ:誰でも集えて交流が出来る場をまちなかのNEXT21内にオープンします。※土日祝日は障がい者のスタッフを配置。休業日あり。(ホームページに記載)
●詳細は文化祭公式ホームページなどに記載

【アクセス】 [バス] 「古町」バス停で下車

【P】 市営西堀地下駐車場 112台
有料

展覧 第34回国民文化祭、第19回全国障害者芸術・文化祭新潟市実行委員会事務局(新潟市文化政策課内) 問い合わせ 025-226-2565

文化一般
新潟市



A 500円(事前申込必要)
B 無料(飲食の場合は別途実費必要)

